

現行のRNAV経路とMSASを利用したRNAV経路の比較

現行のRNAVにおいては、VOR/DMEや自蔵航法機器（INS等）を利用して自機の位置を算出しているが、設定可能なRNAV経路はVOR/DMEの配置により制約を受ける場合がある。

MSASを利用することにより、VOR/DMEの配置と無関係にRNAV経路の設定を行うことが可能となる。これにより、幹線経路の混雑緩和、複線化等を、より柔軟に実現することが可能となる。

